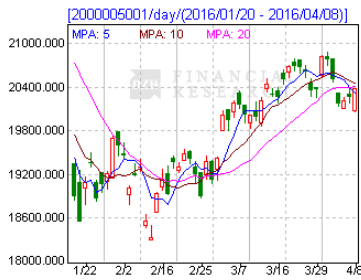


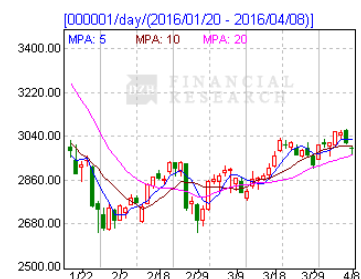


【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	15年末株価
NYダウ	17,576.96	35.00	0.20	-1.21	0.87	17,425.03
NASDAQ	4,850.69	2.32	0.05	-1.30	-3.13	5,007.41
日経225	15,821.52	71.68	0.46	-2.12	-16.88	19,033.71
上海総合	2,984.96	-23.46	-0.78	-0.63	-15.66	3,539.18
滬深300 (CSI300)	3,185.73	-23.56	-0.73	-1.01	-14.61	3,731.01
ハンセン	20,370.40	104.35	0.51	-1.96	-7.05	21,914.40
H株	8,704.81	57.48	0.66	-3.31	-9.90	9,661.03

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.6%安と反落、上海総合指数は0.8%安

ハンセン指数は4日間の取引で0.6%安と反落。決算発表シーズン終了で個別材料が少なくなる中、欧米株や原油相場に揺さぶられる展開となった。ハンセン指数は連休明け5日に大幅続落で始まったが、その後は米追加利上げの後ずれ観測などを背景に徐々に持ち直した。上海総合指数も同じく4日間の取引で0.8%安と4週ぶりに反落。連休明け5日に約3カ月ぶり高値をつけたが、香港とは逆にその後は利益確定売りで軟調な展開が続いた。上海総合指数は8日に節目の3000ポイントを割り込んだ。

今週の展望:香港市場は神経質な展開か、中国の経済指標が相次いで発表に

香港市場は経済指標の発表をにらみ神経質な展開が見込まれる。今週は11日の物価統計をはじめ、13日に貿易統計、15日にGDPと中国の主要経済指標の発表が相次ぐ。3月の製造業PMIの改善を受けて景気回復期待が高まっているだけに、結果が弱い内容だった場合には失望売りが出やすく注意が必要だ。また、17日に主要産油国がドーハで増産凍結をめぐる会合を開く。増産凍結をめぐる思惑次第では波乱の展開もあり得る。一方、本土市場も主要経済指標の発表を控えて神経質な展開が見込まれる。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国旺旺(00151)	6.14	6.78
2 康師傅控股(00322)	8.90	2.65
3 恒安国際集団(01044)	68.25	1.41
4 華潤電力控股(00836)	14.66	1.10
5 テンセント(00700)	160.00	1.01
6 香港鐵路(00066)	38.65	0.65
7 中電控股(00002)	70.50	0.50
8 昆侖能源(00135)	6.75	0.15
9 電能実業(00006)	79.45	0.13
10 Link REIT(00823)	46.05	0.11

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 サンス・チャイ(01928)	29.60	-6.33
2 中国人寿保険(02628)	18.06	-5.64
3 中国平安保険(02318)	35.05	-5.53
4 ベトロチャイナ(00857)	4.88	-5.43
5 中国工商银行(01398)	4.11	-5.30
6 HSBC(00005)	46.00	-4.96
7 キャセイ・パシフィック(00293)	12.78	-4.77
8 交通銀行(03328)	4.86	-4.71
9 銀河娛樂(00027)	27.75	-4.64
10 中国銀行(03988)	3.08	-4.35

▼今週の主なイベント

- 4月13日(水) 【中国】貿易統計(3月)
- 4月15日(金) 【中国】鉱工業生産、小売売上高(3月)、固定資産投資、GDP(1-3月)

▼今週の期待材料

- ◆中国の第1四半期の経済指標について李克強首相が「多くの指標が好転し、予想よりよかった」と発言
- ◆13日発表の中国の貿易統計について商務部トップが「大幅な反落・改善が見込まれる」と発言
- ◆大株主による株式売却制限の解禁問題、8日付で解禁とのメディアの解禁は間違いであることが判明

▼今週の懸念材料

- ◆17日にドーハで主要産油国の原油増産凍結会合、増産凍結をめぐる思惑次第で波乱の展開になる可能性も
- ◆15日に中国の1-3月期GDP成長率発表、景気回復期待が高まる中で予想下回れば失望売りが膨らむ公算
- ◆国家統計局が11日に発表した中国の3月のCPI上昇率は2.3%、市場予想の2.4%をやや下回る弱い内容

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 越秀地産 (00123) : 3月の不動産販売額と不動産販売面積はいずれも3倍超に拡大
- ☆ 中国中鉄 (00390) : 河南省政府とインフラ建設で戦略提携、5年間で総額2500億元
- ☆ 龍源電力 (00916) : 1-3月の発電量は4.6%増加、3月は6.2%増と伸び率加速
- ☆ 華潤置地 (01109) : 1-3月の不動産販売額は13%増加、3月は68%増と伸び率加速
- ☆ 中国中材 (01893) : A株子会社の天山水泥の1-3月期決算は赤字縮小の見通し
- ☆ 広州汽車集団 (02238) : 3月の新車販売台数は45%増加、1-3月では36%増加
- ☆ 中国建築国際 (03311) : 1-3月の新規受注額は8%増加、通期目標達成率は27%に
- ★ ペトロチャイナ (00857) : 原油安を受けて大慶油田が1-2月に50億元の損失計上
- ★ プラダ (01913) : 16年1月本決算は27%減益、需要低迷響き市場予想に届かず
- ★ 大連万達商業地産 (03699) : 1-3月の不動産販売額は8.4%減、販売面積は8.6%減

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。